

カラマツの販売拠点 ⇒ 藪原土場へ

現在、木曽地域においては、「木曽谷流域森林整備推進協定」に基づき、民有林と国有林が連携して協同施業団地を設定し、間伐等の森林整備に取り組んでおります。

カラマツは木曽谷の北部に多く生育しており、今後、民有林と国有林で約2万m³/年以上の搬出が見込まれていることから、当組合は木材の安定供給や流通コストの低減等に資す観点から、従来の藪原土場と、新たに藪原土場に拠点を設け、カラマツの販売を実施することにいたしました。

今後は、藪原土場においてカラマツを中心に、皆様方のニーズに即した販売を行っていく所存であります。今まで以上のご愛顧を宜しくお願い申し上げます。

● 藪原土場の状況



藪原土場に搬入され極積みされたカラマツ

● 藪原土場の作業状況

